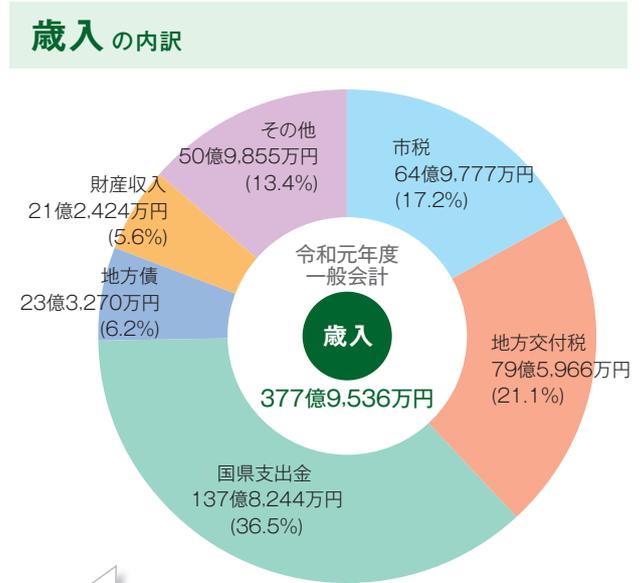
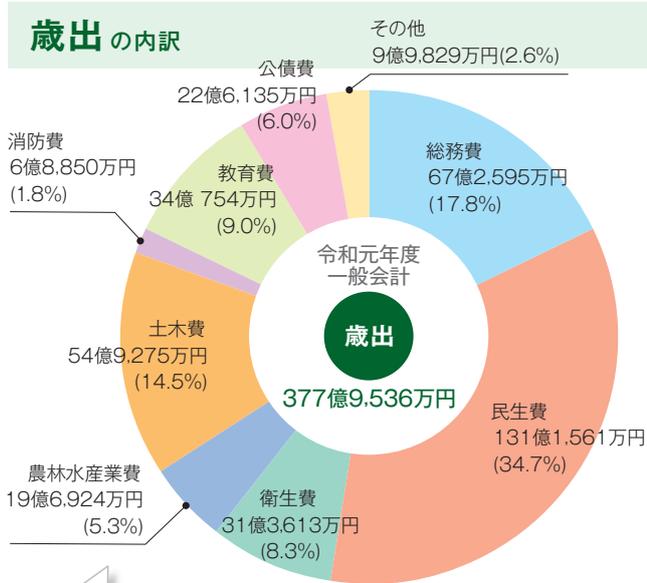


令和元年度 一般会計

当初予算額 377億9,536万円

(対前年度比0.6%増、2億2292万円増)

幼保助成事業や名護・やんばるの自然と文化拠点施設整備事業の実施などにより、前年度と比べて2億2千万円増額となりました。



歳出(支出)

・総務費	67億 2,595万円
・民生費	131億 1,561万円
・衛生費	31億 3,613万円
・農林水産業費	19億 6,924万円
・土木費	54億 9,275万円
・消防費	6億 8,850万円
・教育費	34億 754万円
・公債費	22億 6,135万円
・その他	9億 9,829万円

歳入(収入)

・市税	64億 9,777万円
・地方交付税	79億 5,966万円
・国県支出金	137億 8,244万円
・地方債	23億 3,270万円
・財産収入	21億 2,424万円
・その他	50億 9,855万円

当初予算に計上された主な事業

21世紀の森公園建設事業

予算額 **17億 7,550万円**

市街地に位置する総合公園として、スポーツおよびレクリエーションならびに憩いの場を提供する公園を整備する。
(令和元年度は引き続き市営球場の建築工事などを実施する)

真喜屋第三市営住宅新築事業(基幹)

予算額 **5億 8,425万円**

住宅困窮世帯の生活の安定、定住人口の維持拡大による地域コミュニティの活性化を目的とした市営住宅18戸の新築を行う。

幼保助成事業

予算額 **5億 4,703万円**

子育て世帯の経済的負担軽減のため、保育施設などに入所する児童の保育料などについて補助する。

名護・やんばるの自然と文化拠点施設整備事業

予算額 **4億 3,310万円**

「名護・やんばる」の観光振興および地域資源の保全・継承に寄与することを目的として、地域の自然・文化の情報収集・保管・発信の機能を備えた総合的なガイドダンス拠点となる施設を整備する。

学校給食事業

予算額 **2億 9,311万円**

教育活動の一環である学校給食の無償化を行うことにより、幼児・児童・生徒の食に関する正しい理解と望ましい食習慣を養うとともに、学校給食のより一層の充実を図る。また、子育て世帯の経済的負担を軽減し、安心して子育てができるまちづくりを推進することを目的とする。



歳出予算を別の視点でみると…

義務的経費

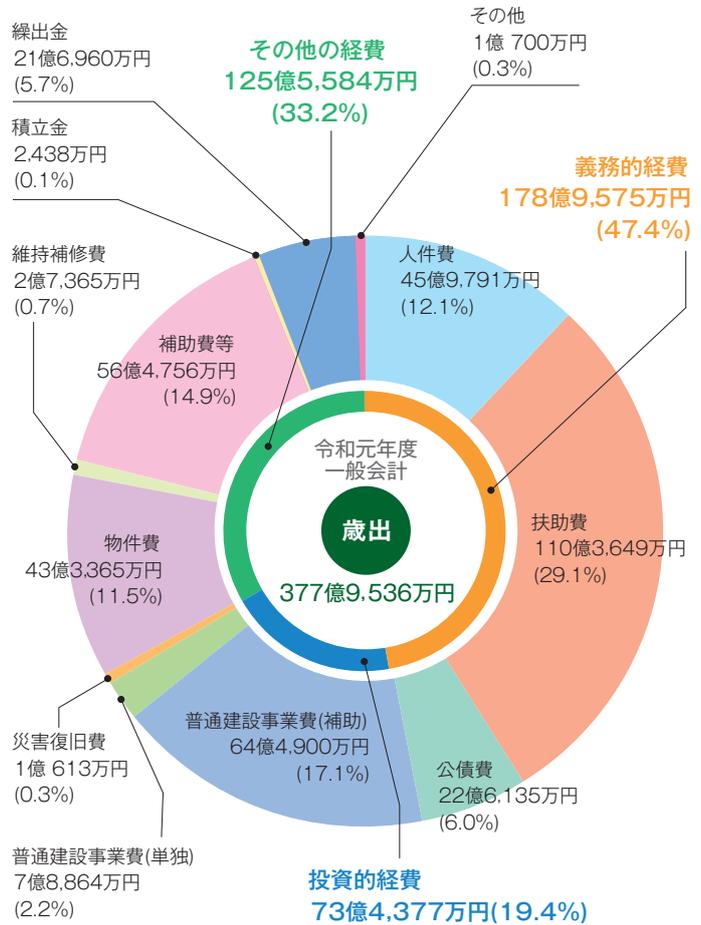
- ・人件費……………45億9,791万円
- ・扶助費……………110億3,649万円
- ・公債費……………22億6,135万円

投資的経費

- ・普通建設事業費
補助事業費……………64億4,900万円
単独事業費……………7億8,864万円
- ・災害復旧費……………1億613万円

その他の経費

- ・物件費……………43億3,365万円
- ・維持補修費……………2億7,365万円
- ・補助費等……………56億4,756万円
- ・積立金……………2,438万円
- ・繰出金……………21億6,960万円
- ・その他……………1億700万円



名護市の予算を1カ月の家計にたとえると…

※予算額100億円=家計10万円

収入

基本給(市税)	64.978円
諸手当(財産収入、使用料、手数料など)	30.064円
親からの助成 (国県支出金)	234.617円
(地方交付税)	
(交付金、譲与税など)	
貯金の取り崩し(繰入金)	24.968円
銀行からの借入(地方債)	23.327円

月計 **377,954円**



支出

食費(人件費)	45.979円
医療費など(扶助費)	110.365円
家のローン返済(公債費)	22.614円
家の増改築など(投資的経費)	73.437円
光熱水費(物件費)	43.337円
住宅や家電の修理費(維持補修費)	2.736円
学費、各種会費など(補助費など)	56.476円
子どもへの仕送り(繰出金)	21.696円
その他	1.314円

月計 **377,954円**



特別会計 予算

国民健康保険特別会計	70億 260万円
介護保険特別会計	45億 4,412万円
公共下水道事業特別会計	11億 7,007万円
後期高齢者医療特別会計	4億 9,130万円
第三地区土地区画整理事業特別会計	2億 143万円

水道事業 会計予算

	歳入	歳出
収益的収支	19億3,948万円	17億6,675万円
資本的収支	4億8,159万円	9億9,111万円